

拝啓

安倍晋三様

私の母は 1920 年生まれで、今年の 9 月で 100 歳になります。4 歳の時父親をなくして、3 歳下の弟と女手一人で育てていただきました。私は牧師をしておりますが、98 歳の時、私が洗礼を授け、クリスチャンになり、日曜日に教会へ礼拝に行くのが唯一の楽しみです。しかし、3 月から施設から外出もできず、面会もできません。電話を一週間おきに電話をします。耳が聞こえにくいので会話もままなりません。嬉しいことに一人で聖書を読んでいると言ってくれた時は涙が出そうになりました。このようなケースは多くのところであると思います。ひょっとしたら、このまま会うこともできず、わかれてしまうかもしれないのです。私たち親子は天国の希望がありますが、三位一体の真の神様を信じない方々には本当の天国の約束がないのですから、悲惨なことです。神様を信じるか信じないかは信教の自由で強制はできませんが、私の願いは母親と一度でも早く会いたいです。健康診断をして、防護服をしたなら可能です。あなたが命令したなら可能になるのですから、どうか、どうか、命令をすぐにだしてください。

神戸の教会の牧師 山本 稔